

おい かみ にし がっ く ぼう はん 老上西学区防犯マップ

作成者：老上西学区まちづくり協議会、草津市 協力：老上西小学校、草津警察署

この地図は、地域の方々がまちを歩き、犯罪に強いところ、犯罪に弱いところをチェックしてまとめたものです。犯罪に強いまちづくりを進めるためには、自分たちのまちに関心を持ち、まちの良いところ、犯罪に強いところをたくさん増やすことが大切です。未来を担う子どもたちが安心して暮らせるまちを目指し、犯罪のない明るいまちづくりを進めましょう。この防犯マップは、一例をお示ししたものにすぎません。類似の箇所は他にも数多くあります。他にも同じような場所がないか、皆で注意して歩きましょう。

1 人通りの少ない道

道が細くて木が多く、人目に付きにくいので注意。

2 地下通路

人目に付きにくく、逃げ場がないため危険。

3 地下通路

人通りが少なく、昼でも薄暗い。夜は真っ暗なので大変危険。

4 人家から離れた公園

人目に付きにくく、トイレ付近は薄暗いため注意。

5 人通りの少ない道

神社周辺の木々で薄暗く、人通りも少ないので危険。

6 人通りの少ない道

外灯もなく、細くて薄暗いので夜間は注意。

7 人通りの少ない道

細くて、墓地の横の薄暗い道。夜の一人歩きは危険。

8 地下通路

湖南幹線をくぐる薄暗い通路。夜間は注意。

9 地下通路

矢橋交番横の通路。カーブしているため見通しが悪く危険。

10 地下通路

湖南幹線をくぐる薄暗い通路。見通しが悪く隠れやすいので注意。

11 お寺

誰でも簡単に入れるが、人目に付きにくい危険。

12 公園

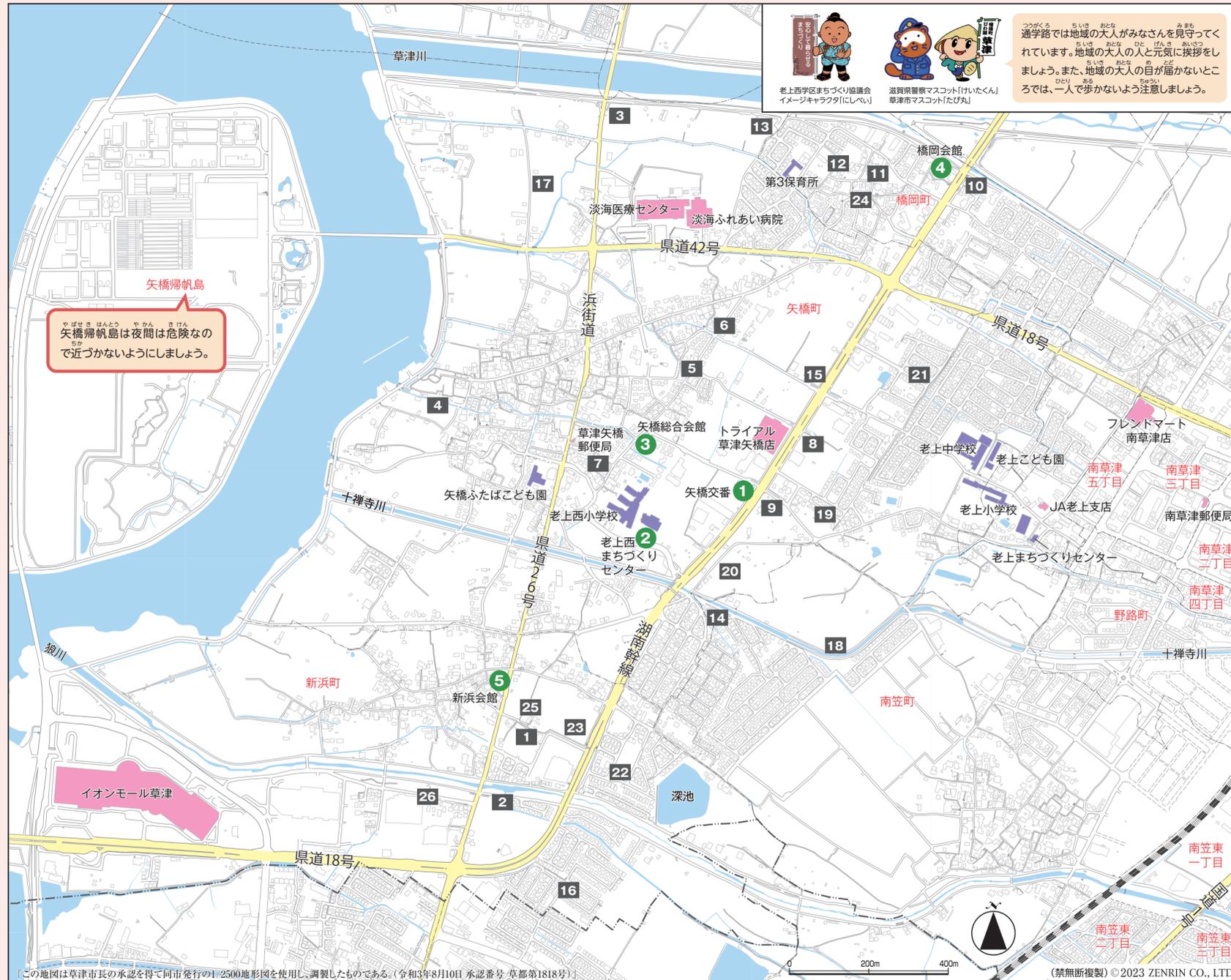
一見安全に見えても、死角が多く周りから見えにくいので注意。

13 人通りの少ない道

隣接する道路の下を通る道。人目に付きにくい危険。

14 側溝

道路に沿っているが、段差があるため周りから見えにくいので危険。



緊急時は下記の施設に連絡しましょう

通学路では地域の大人がみなさんを見守ってくれています。地域の大人の目と元気に挨拶をしましょう。また、地域の大人の目が届かないところでは、一人で歩かないよう注意しましょう。

老上西学区まちづくり協議会 イメージキャラクタ「にしべい」
道真警察マスコット「付いたくん」 草津市マスコット「たけ丸」

緊急時は下記の施設に連絡しましょう

1 矢橋交番
草津警察署(代表) TEL.077-563-0110

地域の取り組み

あいさつ運動
地域ぐるみでのあいさつ運動の推進は、犯罪抑止につながります。

2 老上西まちづくりセンター
開館日/月~土8:30~17:15
TEL.077-565-1995

こども110番
子どもにとって身近な地域の駆け込み場所が犯罪を減らします。

3 矢橋総合会館
開館日/月~金9:00~16:00
TEL.077-562-1401

ごみ集積場
清掃が行き届いたゴミの集積場は地域における防犯活動の象徴です。

4 橋岡会館 熱と光の館
開館日/月~金8:45~17:30
TEL.077-562-5864

防犯パトロール
子どもたちが犯罪に巻き込まれないように地域の人が見守りをしています。

5 新浜会館
開館日/月~金9:00~16:00
TEL.077-563-1528

15 農道

道路や歩道から下がって、人目に付きにくいので注意。

16 抜け道

道が細く家の陰になるため、人目に付きにくいので注意。

17 人通りの少ない道

外灯が少なく、人が隠れる場所もあるため夜間は注意。

18 人通りの少ない道

夜間は暗く、公園の壁で死角になる。一人歩きは大変危険。

19 地下通路

周りから低く、逃げ場もない。大変危険。

20 人通りの少ない道

一部区間で片側は竹やぶ、一方は道路との段差があり人目に付きにくい危険。

21 人通りの少ない道

人通りが少なく、死角になる場所がある。夜間は暗く危険。

22 人目の届きにくい公園

入口の開口が狭く、奥まっている。木々で囲まれ死角が多く大変危険。

23 地下通路

人通りが少なく、周りより低いので死角が多いので注意。

24 神社周辺

木々が多く、人の目が届きにくいので危険。

25 神社境内

周囲が木々におおわれ、外から見えにくいので注意。

26 公園トイレ

周りの木々で人の目が届きにくい。一人での使用には注意。

3つの盾(犯罪機会論)に基づく犯罪に強いまちづくり

「見えにくい(監視性が低い)」「入りやすい(領域性が低い)」場所は危険!

犯罪機会論とは犯罪者に犯罪の機会を与えないことによって、犯罪を未然に防止しようという考え方です。見えにくく、入りやすい場所は犯行に都合の良い場所といえます。まずはこのような場所を把握し、対策を講じることが犯罪に強いまちづくりの第一歩です。

① 領域性の盾 物理的・心理的バリア
② 監視性の盾 地域の目
③ 抵抗性の盾 一人ひとりの対策

① 領域性の盾 犯罪者の接近を防ぐ!
「物理的(フェンス)、心理的(地域コミュニティ)バリア」によって、犯罪者の標的への接近を防ぐ。

② 監視性の盾 地域の目を光らせる!
目撃される可能性が高ければ、犯行を思い止まらせることができる。

③ 抵抗性の盾 一人ひとりの対策!
犯行におよんだとしても、一人ひとりの対策によって犯行を達成させない。